

繩文遺跡群

縄文時代の風習や信仰

野遺跡つて
どんな遺跡?

発行日
令和3年10月28日
発行者 2年1組3班
佐々木樹季・中山樹
塚田命・矢野拓己
津川璃海・梅津朱悠華
阿部つばき

三つ並んで、発掘調査では堅穴建物跡、大型竪穴見物跡、大人の墓、子供の墓、盛土、掘立柱建物跡、大型掘立柱建物跡、貯蔵穴、粘土採掘坑、捨て場、道路跡や、当時の自然環境などが具体的にわかりました。僕はこれらを実際に見て全てが理にかなっているものばかりです。

また、膨大な量の繩文土器、石器、土偶、土、石の装身具、木器類、棒、袋状編み物、網縄、漆器など、骨角器、他の地域から運ばれたヒスイや黒曜石なども出土しています。

ひょうたん、ゴボウ、豆などの栽培の栽培が明らかになるなど、数多くの発見が繩文文化のイメージを大きく変えました。

これまでの調査では、3重構造の環状列石のほかに堅穴式住居跡、土器棺墓や土坑墓群、貯蔵穴や遺物の捨て場、湧水構造、道路跡等が見つかっています。

遺物は、土坑墓群を主体とする墓域や捨て場を中心に土器や石器、石製品などが見つかっており、とくに際立ったものとして祭祀的要素の強い三角形岩版や円形岩版が見つかっています。

この遺跡が青森山田の考古学研究会が発掘したと知ってとてもすごいと思いました。



(文責 阿部つばき)

「このように見いくと、縄文時代」の中でも、いろんな土器があるんだと思
ました。　（文責　梅津朱悠華）

「後期」では、形が多様化する方、東日本では共通した模様が広がります。土器は厚さが薄くなり、線と縄文に上る模様が見られるようになります。その「中期」では、特に西日本で盛んに作られたそうです。円筒層式土器が作られたそうです。後半

縄文時代の開始とともに、新たに土器が出現しました。主に食料関係で使われる縄文土器ですが、時代や地域によって特徴が見られる」とを知ったの調べてみました。「縄文時代草創期」最古の土器は無文で、約5万年前に縄文の模様がついた多縄文土器が登場します。次に「早期」。各地で土器の地域性が見られるようになります。尖った底の土器が多いのが特徴です。「前期」では土器の地域差がより明確になります。田中下層式土器が作られました。「田中下層式土器」は、占いの「田中」と同じく、奈良県の田中町で発見された土器のことを指す。

各地の遺跡に关心をもち、歴史の勉強についてなげていきたいと思います。または間があったら自分も三内丸山遺跡に行つてみようと思いました。

ですが、西日本より東京で見習いをなす
く、いちはんたくさん発見されている
は、青森県です。僕は校外学習に用事
があり、行けなかつたのですがこれか
はもつと青森の遺跡だけではなく、全

文土器は大森塚を発掘したモースによって見出されたと言われています。と土偶は、ねん土で形をつくり、かんうさせてから、うわ薬をかけて焼い人形です。その土偶は日本だけではなく、全國各地の鬼瓦寺跡でも発見されています。

縄文時代の人々は縄文土器というので煮炊きしていました。その縄文土器は表面が縄目の模様をしています。縄

A photograph showing two rows of cylindrical metal containers, likely used for storing samples or reagents in a laboratory setting. The containers are arranged in a grid, with some being taller than others, suggesting they might be different sizes or types of containers. They appear to be made of a dark metal and have a slightly worn, aged appearance.

The image consists of three separate photographs. On the left, two light-colored Viking tunics are displayed; the one on the right features a prominent red decorative pattern. In the center, a Viking longhouse with a thick, dark thatched roof stands in a grassy field with trees in the background. The house has a small, dark doorway.

えて暮らしてすごいと思いました。
(文責 津川璃海)

神的色彩の強し遺物も
そうです。 (文責)

や捨て場を中心^{シテ}に土器
常に使用されている
工偶や三角形岩版をは

は、環状列石とともに
貯蔵穴、捨て場跡、湧
必要な遺構のほか、土
墓など墓制に関する遺
ています。環状列石に

土された部分の段差を
らされているため、立体
つています。また、環
年月をかけ土地造成や
続して行われて作られ
ともわかつてします

す。縦横交互の列石は珍しく「小牧野式配列」です。環状列石が作ります。場所は緩やかな斜面だと思います。石は削り取ら

状の列石や外帯を因む
状列石などで構成され
組み方は、環状列石の
、橿円形の石を縦に置
に平らな石を数段積み
も石垣を築くように並

効力の集中によつて構
55mにもおよぶ大型
ニュメント)です。直
帶29mの内帶2・5
三重の輪のほか、一部
状の列石や外寺を用ひ

牧野遺跡の ストーンサー

校外学習に参加しました。
この生活に生かして文責 山中樹

わつた方々あり
今回学んだ事
していきたい